

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」

【 施策名：（1）工事コストの低減 1）工事の計画・設計等の見直し ④ 技術開発の推進 】

直立堤のプレキャスト化によるコスト縮減

工事名：安宅新直立堤災害復旧（その4）工事

概要：（従来）

鋼矢板二重締切工+直立堤（Co打設）

⇒（新）

消波工締切+プレキャスト直立堤

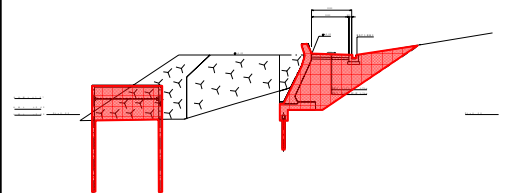
効果：

① 従来、鋼矢板二重締切施工では3ヶ月以上、直立堤本体施工着手まで工期を要した。また、日本海側特有の冬期風浪時（12月～3月）前の工事完成が必要であったが、直立堤のプレキャスト化による施工により、時間的効率化（工期短縮）が可能。

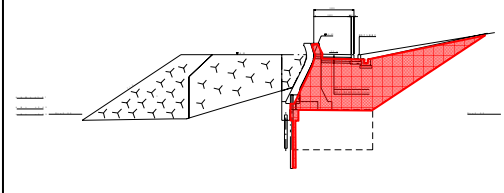
② 消波工を仮締切に使用することにより、消波工の同時施工が可能。

■ 直立堤施工費（100mあたり）を、**279百万円**から**219百万円**に縮減。
（縮減額 60百万円、縮減率 約21.5%）

断面図（従来）



断面図（新）



施工写真

